

学校法人 三木学園

白陵中学校 白陵高等学校



令和8年度 生徒募集概要(予定)

	白陵中学校(前期)			白陵中学校(後期)			白陵高等学校				
募集人員	男女175名			男女若干名			男女若干名(専願)				
学力試験科目	国語	算数	理科	国語	算数	面接	国語	英語	数学		
試験時間配点	70分 120点	70分 120点	70分 100点	60分 100点	60分 100点	20点	60分 100点	60分 100点	60分 100点		
出願方法	Web出願(本校ホームページより出願)										
出願期間	秋季発行の生徒募集要項(本校ホームページ)に掲載										
試験期日	令和8年 1月17日(土)	令和8年 1月20日(火)		令和8年 2月10日(火)							
合格発表	令和8年 1月18日(日)	令和8年 1月21日(水)		令和8年 2月11日(水)							
出願費	受験料 20,000円			受験料 20,000円			受験料 20,000円				
入学金	150,000円			150,000円			150,000円				

上記概要是年度当初の予定です。詳細は秋季発行の生徒募集要項をご覧ください。

入学にあたり、施設整備費(250,000円)をお納めいただくことになります。

白陵中学校入学者は、高校入学時に改めて入学金(50,000円)を納入していただくことになります。

*上記の金額は、令和7年度のものです。

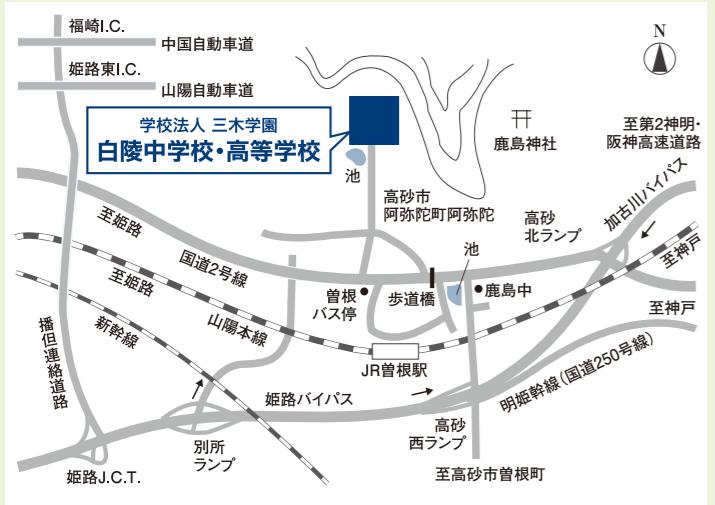
【諸費用(月額)】

但し令和7年度

授業料	34,000円
校費	18,000円
育友会費	3,000円
同環境整備費他	3,700円
生徒会費	600円

※別途、旅行積立金、学級費等があります。
※令和8年度から始まる予定の「新しい高校授業料無償化制度」については、詳細未定につき、国・県から通知を受けた段階でお知らせいたします。

■アクセス



【電車の場合】

JR曾根駅から北に徒歩約15分

【車の場合】

- ▶ 神戸方面からは加古川バイパス高砂北ランプより国道2号線を西へ約3km。
- ▶ 姫路方面からは姫路バイパス別所ランプより国道2号線を東へ約2km。
- ▶ 白陵中学校・白陵高等学校の看板を北へ入る。

○主要駅からJR曾根駅までのよその所要時間
(※平日登校時ダイヤ、新快速利用の場所)



■在校生居住地調べ

(令和6年5月1日現在)

神戸	284
阪神	21
東播磨	407
北播磨	20
中播磨	338
西播磨	57
但馬丹波	5
淡路	5
県外	16
計	1153

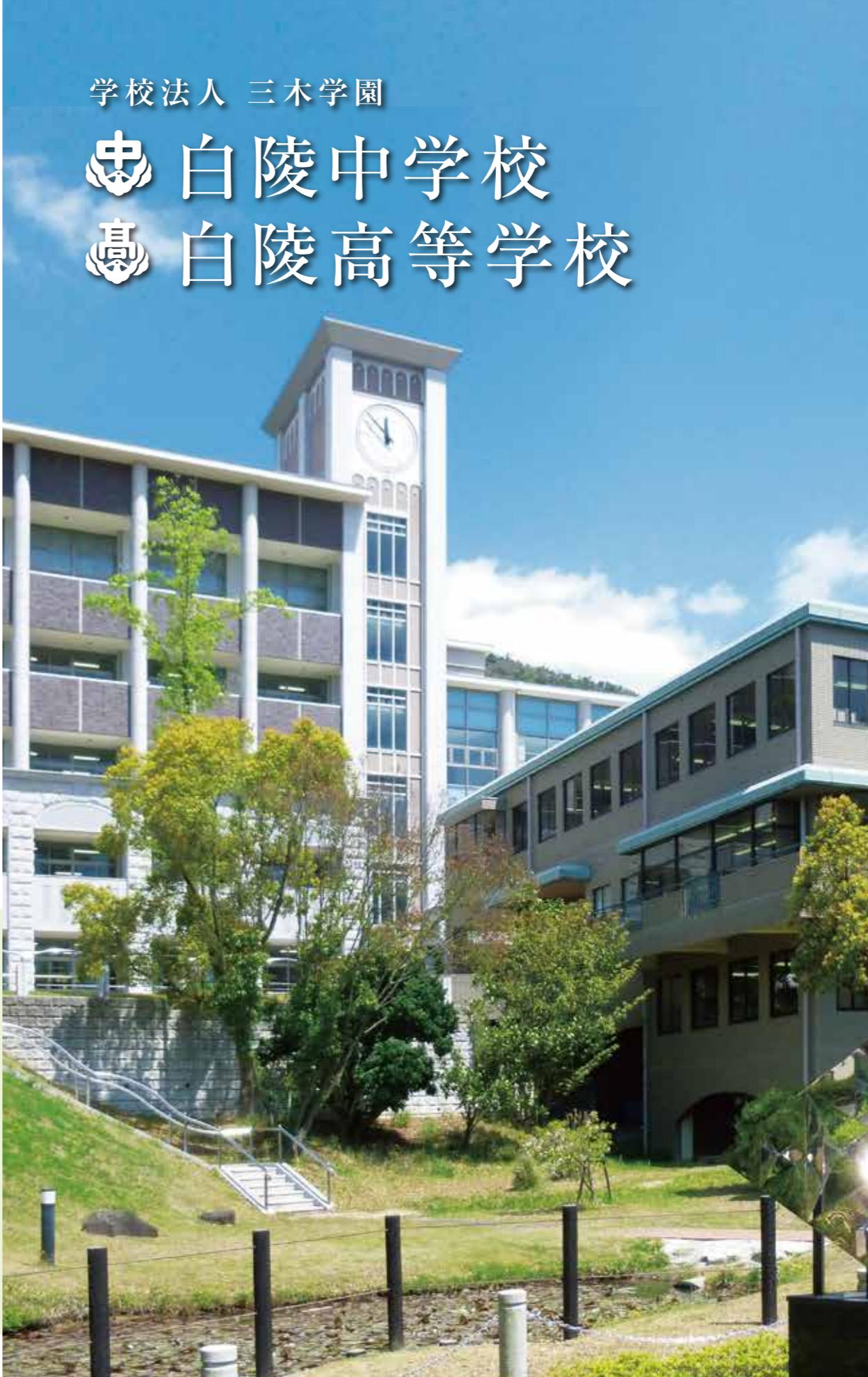
学校法人 三木学園

白陵中学校 白陵高等学校

〒676-0827 兵庫県高砂市阿弥陀町阿弥陀2260

Tel.079-447-1675(代) Fax.079-447-1677

<https://www.hakuryo.ed.jp>



School Guide 2025

研究と訓練 独立不羈 正明闊達

本学園は英才の育成をその目的としています

急速にグローバル化が進展し、私達が確かだと思っていたことも

次の瞬間には見えなくなってしまう今日、私達はややもすれば時流に流され、個性を失いがちです。

その様な時代にあって、本学園は人本主義の精神に則り、

cura et disciplina(研究と訓練)・独立不羈・正明闊達を校是として、深遠なる洞察力と高い学識を持ち、

事に当たって責任感と勇猛心ある人材たるの基礎を養うことを学園創設の本旨としています。



白陵とは――

「白鷺は塵土の穢れを禁ぜず」

⇒ シラサギはいくら汚れた土の上に舞い降りても、その身は汚さない。

つまり、潔白なものはどのような境遇にあっても、

その本質を変えない。そういう白鷺を校章に持つ「白陵」とは、

「白(白鷺城=姫路城)を望む陵(丘)に立ち、

大志を膨らませる若者の姿」を表しています。

【沿革】

昭和38年 3月	学校法人 三木学園設立認可
	白陵中学校・白陵高等学校設置認可
昭和38年 4月	第1回入学式挙行(高校男女・中学男子)
昭和51年 2月	岡山白陵中学校・高等学校設置認可
平成 9年 9月	中学校収容定員140名変更認可
平成10年 4月	中学校女子1期生入学
平成23年10月	中学校収容定員175名変更認可
令和 4年11月	創立60周年記念式典挙行

【学校の概要】

設立	昭和38年4月開校
創設者	三木省吾
理事長	下村康夫
校長	宮崎陽太郎
在校生数	高校561名(内女子212名) 学級数15
	中学601名(内女子237名) 学級数15
職員数	116名
校地面積	104,735.7m ²

兄弟校

岡山白陵中学校・高等学校

岡山白陵は、吉井川の清流を眼下に望む美しい緑に抱かれた閑静な教育環境にあり、生徒達に日々の喜びと感動を与える濃密な時間が流れ、学習指導・生徒指導の両面で目の行き届いたきめ細かい指導が行われています。

白陵中学校・高等学校
校長 宮崎 陽太郎



「白陵の目指すもの」 -入学試験とその先-

白陵入試で必要とされる力はいくつかありますが、ここでは「読解力」を挙げたいと思います。これは国語以外でも同じです。そればかりか入学後も、卒業してからも欠かせない力です。

これは日本が「高文脈文化」の国であることに大きく依存しています。高文脈文化とは情報が文脈に大きく依存して伝えられる文化を指します。そこでは、言葉にしない部分が重要な役割を果たし、背景を理解していることが期待されるのです。悪く言えばあいまいなところが多いと言えますが、抽象度の高いミラクルな文化であるともいえます。

入学試験では問題を正確に読み取り、自分の考えを適切に表現することが求められます。このとき、読解力と共に重要なのが「言語化」です。読解力と言語化は、相互に補完し合う関係にあります。読解力があると、他者の考え方や意図を深く理解することができ、それを基に自分の意見を言語化しやすくなります。逆に、言語化の能力が高いと、自分の考えを整理しやすくなり、読解力を向上させることができます。これを繰り返すことで考えが深まり、その幅が広がります。

読解力と言語化を向上させる一番の方法は、たくさんの文章に接することです。いろいろな本を読んでください。そしてその内容を要約する練習がよいと思います。また日記をつけるなど、日々の出来事を文章化するのもよいでしょう。

このような力を向上させることができることに繋がっていきます。主体的とは単に自主的に勉強することではありません。自分の頭で考えることです。またその考えにこだわるばかりで勉強しない、では主体的とは言えません。白陵は、一人一人が主体的に生きてほしいと願う空間なのです。

高度な知識の習得と学力の充実につとめる

6か年一貫した教育による週6日制の授業体制は、本校の大きな特色のひとつです。目の行き届いたきめ細かい指導を展開するため、教員1名に対し生徒約12名余りという組織編成は、学習面、生活面、その他課外活動に至るまで教職員と生徒と保護者のより密接な信頼関係を作り上げています。また、平日は50分×6限または7限、土曜日は50分×4限の授業を実施し、充実した設備が整った教育体制のもと、生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばす教育環境が整備されています。



教育の方針

- 中学・高校6か年の一貫した教育により、高度な知識の習得と学力の充実につとめる。
- 中学校では国語・数学・外国語の教育に重点をおく。(※体育には柔道を必修として取り入れる。)
- 寄宿舎(男子寮)を持つ学校として、全人教育推進を期したいと考えている。
- 日常生活における「躾」を重視し、責任を自覚して、節度ある行動をとるように指導する。
- 健康の増進と安全な生活を心がけるようにする。

ゆとりあるカリキュラムと充実した教員のサポート



正規の授業に加えて、年間計30日以上の特別授業(夏・冬・春の休業中)を実施して、十分な授業時間を確保しています。その結果、ゆとりをもって、それでいて早くに大学受験の範囲を終え、多様な形で復習・演習を行うことができます。さらに、教員の90%が常勤で、生徒が「いつでも質問でき、担当教員がそれにすぐ答えられる」アカデミックな教養主義の気風が漂っています。



教育課程

主要5教科週当たり授業時数

教科	学年				高2		高3	
	中1	中2	中3	高1	文	理	文	理
国語	4	5	6	5	6	6	6	6
社会	4	4	4	4	7	5	9	3
数学	6	6	6	6	6	6	7	7
理科	4	4	4	6	2	5	2	7
英語	6	5	5	6	7	6	6	7

※上記以外に保体・芸術・技術家庭・総合(探求)・道德・LHRも実施しています。
※体育では中学校・高校の4つの学年で週1時間の柔道が必修です。

時間割

(月曜は第7限、火～金曜は学年により第6限または7限まで、土曜は第4限まで)

	月～金	土
予 鈴	8:50	8:50
第1限	9:00 ~ 9:50	9:00 ~ 9:50
第2限	10:00 ~ 10:50	10:00 ~ 10:50
第3限	11:00 ~ 11:50	11:00 ~ 11:50
第4限	12:00 ~ 12:50 昼休み	12:00 ~ 12:50
予 鈴	13:25	
第5限	13:30 ~ 14:20	
第6限	14:30 ~ 15:20	
第7限	15:30 ~ 16:20	

緑豊かな広大な敷地に広がる学び舎

本学園は、産業都市として活気あふれる高砂市の西北端姫路市と境を接するところ、国道2号線から300m余り北に入った山懷にあり、人家の密集地より離れ、緑の山並みと小鳥さえずる林に囲まれた絶好の環境にあります。澄んだ空気の中、勉学を妨げる騒音もなく、また、四季折々の自然や生物たちの営みを肌で触れあいながら生徒たちは毎日を恵まれた環境で生活することができます。



①第一校舎

主に高校部の教室が設置されています。大教室、IT教室、英語科教室、放送室などはこれら。



②コモンズベース

校舎建替え時に設けられた、第一校舎・第二校舎・本部棟を繋ぐ広いスペース。



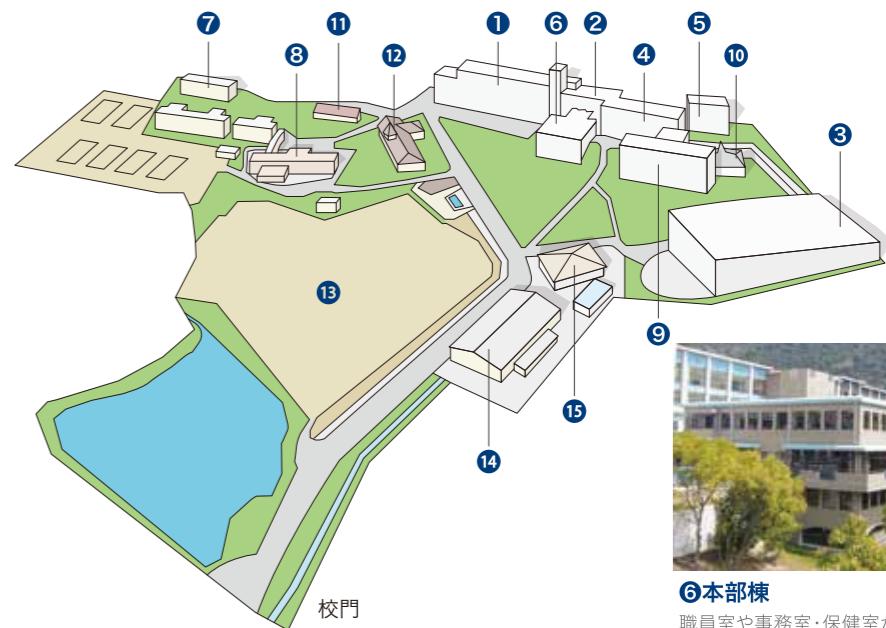
③記念棟

創立40周年記念として建てられました。体育の授業の他講堂として使用しています。



④第二校舎

主に中学部の教室が設置されています。社会科教室、ふれあいルームなどはこれら。



⑤第三校舎(理科棟)

化学・物理・理科・生物教室が設置され、理科棟として機能しています。



⑥本部棟

職員室や事務室・保健室が設置されています。



⑦第四校舎

他の校舎から離れた静かな環境で、補習授業や自習に利用されます。



⑧白陵寮

寮生が生活する場所で、食堂、浴場、学習室などが完備されています。



⑨技芸棟

音楽・技術・美術・書道・調理・被服教室が設置されています。芸術科、技術・家庭科の授業はこれらで行います。



⑩生徒会棟

生徒会室や文化部の部室が設置されています。



⑪食堂

驚きの安さと納得のボリューム。ホール・図書室・和室・喫茶室が白陵生の元気の源。カレー・定食等が販売されています。



⑫白陵会館

体育の授業で使用されるほか、放課後は部活動で賑わいます。



⑬運動場

体育の授業・部活動はこれらで行います。



⑭武道館(柔道場)

本校の特色のひとつとも言える武道館。柔道の授業はこれらで行います。

充実した学校生活を送る生徒たちの声

本校の生徒たちはみんなそれぞれに夢を持ち、目標を掲げ、勉強や部活動で充実した毎日を送っています。そんな生徒たちの生の声を聞きました。



白陵は、自分で学びを深めることができる学校です。始業前の教室や放課後の図書室などでは集中して自習することができます。また、興味を持ったことは先生に協力していただきて深く探究することができます。私は白いヒガソバナを青く染める実験に挑戦しました。空気がきれいなので、校内を散策することでリフレッシュもできます。部活動ではホルンに挑戦し、先輩や同僚の仲間と一緒にがんばる楽しさを実感しています。

**中学2年生
奥田 健
吹奏楽部**

白陵にはたくさんの個性的な生徒たち、ユニークな先生方がいます。先生方は大学受験を見据えて僕たちを指導してください、その熱がこちらにも伝わってきます。クラブ活動は、僕は剣道部に所属しています。練習時間はあまり多くはないのですが、練習の量より質を重視して、頑張って練習に励んでいます。先輩と話をすることも、最初は怖かったですが、皆さん優しく話してくれます。高校生の先輩方と喋ることができるもの大きな魅力だと思います。白陵で、友だちと一緒に楽しい学校生活が送られています。

**中学3年生
岩佐 豪与
剣道部**

私は西宮市に住んでいます。4時30分に起床、宿題をします。そして電車では読書と勉強にかけて僕たちを指導してください、その熱がこちらにも伝わってきます。クラブ活動は、僕は剣道部に所属しています。練習時間はあまり多くはないのですが、練習の量より質を重視して、頑張って練習に励んでいます。先輩と話をすることも、最初は怖かったですが、皆さん優しく話してくれます。高校生の先輩方と喋ることができるもの大きな魅力だと思います。白陵で、友だちと一緒に楽しい学校生活が送られています。

**高校1年生
青井 愛怜
美術部**

白陵では充実した学校生活を送ります。勉強に力を入れているのはもちろんですが、決して勉強ばかりではありません。運動会と文化祭を合わせて白陵祭と呼ぶのですが、先生方の協力のもと生徒全員が力を合わせて、生徒も外部の方も楽しめるイベントを作り上げています。様々な文化部が毎年多数の賞を受賞し、運動部は限られた時間の中でも恵まれた環境のもとで勝利を目指して切磋琢磨し、絆を深めています。僕は、野球部だけでなく人間性を高めることを目標に掲げる野球部で、社会で活躍できる人間になれるよう仲間とともに日々努力しています。

**高校2年生
則本 誠悟
野球部**

白陵は、暖かい人がたくさんいる学校です。僕は中学生の頃から柔道部に所属しています。中学3年生の時足に怪我をしてしまい、数か月間、練習や試合に参加できることはありませんでした。そのことに申し訳なさを感じましたが、そんな時でも先生や先輩は怪我の心配をしてくれながらも、変わらずいつも通りに接してくれました。そんな暖かい人達のおかげで、今では柔道部の部長をしています。私はこの暖かな白陵が大好きです。

**高校3年生
福田 倫
柔道部**



令和6年度生徒会会長
広川 聰美

学問と人間性の両方の成長を育むというのが白陵の大きな魅力の一つだと思っています。白陵では、生徒一人一人の主体性を大切にしているので、生徒の「挑戦したい」を先生方が全力でサポートしてくださいます。それだけでなく、意識の高い仲間たちが周りにいるので互いに刺激し合いながら学びを深めることができます。私自身、先生方や友達の支えのおかげで部活動も生徒会も全力で取り組むことができたうえ、友達が朝早くから登校して勉強していることを知って、私も一緒に勉強するようになりました。自然豊かな白陵での充実した日々が、将来の確かな基盤となり、白陵生の将来の可能性を広げているのだろうと感じています。白陵を目指す、志高い皆さんの入学をお待ちしております！

学校行事

School Event

数々の行事は心の成長につながる

有機的に組まれた、多彩な学校行事は、学校生活に秩序と変化を与え、生徒間の望ましい人間関係を形成するとともに、集団への帰属意識や連帯感を深め、公共の精神を養い、向上の意欲を高め、将来への動機付けにもなり、協力してより充実した学校生活を送ろうとする自主的な態度を育みます。



4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
<ul style="list-style-type: none"> ■始業式 ■入学式・入寮式 ■新入生オリエンテーション ■中学部保護者会 	<ul style="list-style-type: none"> ■中間考査 ■中1校外オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ■育友会総会 ■球技大会 	<ul style="list-style-type: none"> ■期末考査 ■終業式 ■夏季特別授業(前期) ■高1東京キャリア研修 	<ul style="list-style-type: none"> ■夏季特別授業(後期) 	<ul style="list-style-type: none"> ■始業式 ■運動会 ■文化祭 	<ul style="list-style-type: none"> ■中間考査 ■中3修学旅行(東北・北海道3泊4日) ■文化公演会(芸術鑑賞・講演会) 	<ul style="list-style-type: none"> ■保護者会 ■創立記念日(9日) ■高2修学旅行(沖縄方面4泊5日) ※令和8年度からベトナム・カンボジアへの海外修学旅行に変更予定 	<ul style="list-style-type: none"> ■期末考査 ■終業式 ■冬季特別授業 	<ul style="list-style-type: none"> ■始業式 ■中学入試 ■大学入学共通テスト ■中学百人一首大会 	<ul style="list-style-type: none"> ■中2校外学習(スキー) ■高校入試 ■高校卒業式 ■終業式 ■柔道大会 ■春季特別授業 	<ul style="list-style-type: none"> ■学年末考査 ■中学卒業式 ■大学入試2次試験 ※学年により校外学習実施



部活動への取り組みは友情と連帯感を育む

部活動は、興味関心を同じくする生徒が集まり、教員等の指導の下、学校教育の一環として行われます。知識、体力、技能の向上を図るとともに、先輩後輩との交流の中で好ましい人間関係が構築され、中学高校時代の多様な学びと活躍の場として、その価値は計り知れません。



クラブ所属率



2025年1月31日現在

多くの生徒が幅広い分野で力を発揮

自分を磨き、積極的に取り組んだ成果として、兵庫県内や全国レベルの大会で多数の表彰を受けている生徒の活躍の様子を紹介します。

【2024年度】

12月21日 【文芸部】

第39回 全国高等学校文芸コンクール文芸評論部門
最優秀賞



12月20日 【文芸部】

文芸部高校1年生部員の活躍に対し、兵庫県からマロニエ賞受賞



11月30日 【柔道部】

第43回 兵庫県中学校新人柔道大会 第3位



11月23日・24日 【競技かるた部】

第44回 近畿高等学校総合文化祭福井大会
小倉百人一首かるた部門
県代表チーム 第4位



11月16・17日 【将棋部】

第44回 近畿高等学校総合文化祭福井大会将棋部門
女子団体 優勝
男子団体 準優勝



11月9日 【文芸部】

第48回 兵庫県高等学校総合文化祭
文芸部門コンクール 入賞
文芸部誌「紅炎」最優秀賞 他



8月20～23日 【有志】

第20回 全国物理コンテスト
物理チャレンジ2024
第2チャレンジ 優良賞



8月20～22日 【有志】

化学グランプリ2024
二次選考 銀賞、銅賞



8月1～2日 【将棋部】

第60回 全国高等学校将棋選手権大会
女子団体戦 5位



7月14日 【将棋部】

第37回 兵庫県高等学校将棋竜王戦大会
女子個人戦 準優勝



6月10日 【文芸部】

第30回 小諸・藤村文学賞
優秀賞1席



6月8日 【柔道部】

第68回 兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技
女子78kg超級 第3位



5月26日 【将棋部】

文部科学大臣杯 第20回
中学校団体将棋対抗戦
兵庫県予選団体戦
第3位



5月5・6日 【将棋部】

第51回 兵庫県高校将棋選手権大会
男子団体戦 優勝
女子団体戦 優勝



多くの生徒が現役での志望校合格を実現

日本の将来を担う英才の育成を実践するために、基本である「授業」を大切にして、高い志向性と知的探究心、克己心、自立心、豊かな人間性を養って大学へ送り出したいと願っております。その成果は、大学入試制度の幾多の変遷を乗り越え、難関大学・難関学部への高い現役合格率に現れており、卒業生は各分野で活躍しています。

令和7年度 国公立大学合格者(卒業生178名)

東京大学 17名 / 京都大学 18名 内医学部 2名

大阪大学 9名 内医学部 1名 / 神戸大学 14名 内医学部 2名

国公立大学合格 144名 内 医学部医学科 31名(準大学含む)

大学入学試験合格者数

■国公立大学

*「国公立大学合格者計」は準大学を含む

大学名	R7年	R6年	R5年	R4年	R3年	R2年
東京大学	17	16	16	20	15	15
京都大学	18	14	16	16	24	25
大阪大学	9	13	14	10	13	17
神戸大学	14	19	17	9	17	17
東京科学大学(旧東工大)	1	1	1		2	2
一橋大学		1	1		1	3
東北大学	2	2	1	1	2	1
名古屋大学	2		1	3	2	1
九州大学	5	6	3		10	3
北海道大学		5	4	3	3	3
筑波大学	1	3	2	2		2
岡山大学	8	1	4	5	17	10
広島大学	1	5	2	7	5	6
大阪公立大学	13	5	9	8	9	2
上旧市立、下旧府立					5	5
その他	53	56	70	55	59	66
合格者計 (内医学部)	144 (31)	147 (32)	161 (39)	139 (28)	184 (48)	178 (39)

■私立大学

大学名	R7年	R6年	R5年	R4年	R3年	R2年
早稲田大学	17	27	24	20	22	19
慶應義塾大学	10	22	23	14	26	20
上智大学	4	2	4	3	7	
中央大学	6	6	8	5	2	2
東京理科大学	6	4	16	11	8	14
明治大学	6	7	7	4	6	1
関西学院大学	46	40	30	19	29	23
関西大学	13	20	19	19	17	6
同志社大学	58	41	35	12	57	31
立命館大学	23	31	32	26	35	28
京都薬科大学	6	6	8	1	6	6
大阪医科薬科大学(医)	7	3	6	5	2	9
神戸薬科大学	5	4	2	3	4	4
兵庫医科大学(医)	9	7	9	8	19	9
その他	56	64	67	76	59	65
合格者計 (内医学部)	272 (27)	284 (36)	290 (34)	226 (28)	299 (46)	237 (41)
卒業生数	178	186	180	189	189	186

難関大学への現役合格を目指して

本校では、全員が大学入試に向けての学習に取り組んでいます。特に東京大学、京都大学をはじめとした国公立難関大学への現役合格を目指します。そのため次の二点を重視しています。

①授業第一での教育活動の展開

定期考査、模擬試験を通じて学力の定着度を確認するだけでなく、知的好奇心を高められるように、生徒が主体的に授業に参加できるよう、日々授業を改善し続けています。高校3年生では演習授業を多く取り入れ、学習内容の総復習を行い、添削指導を通じて志望校に合格できる力を身につけられるよう、取り組んでいます。

②キャリア教育の推進

将来の進路などを生徒が主体的に決められるよう、HRや特別活動の時間を利用して社会の各分野で活躍している卒業生に来校してもらい、生徒たちに現在の仕事やそこまで至るまでの体験談を伝えてもらっています。特に、7月には高1全員が東京キャリア研修に行きます。生徒の出会いや視野を広げる多くの活動に取り組んでいます。



個性を表現する豊富なバリエーション

(高校生は私服登校可)

白陵中学校・高等学校制服着こなしコーディネート

男子コーディネート



女子コーディネート



男女共通



*リボン・ネクタイはどちらを着用しても構いません

白陵寮 Dormitory

親元を離れての寮生活で自立した規則正しい生活習慣を身につけます

「白鷺城(姫路城)を望む丘」という意の「白陵」は、創設者が学んだ旧制姫路高等学校の寄宿舎の名前で、本校の校名の由来となっております。現在の白陵寮は、寮監の指導の下、日常生活が快適かつ規則正しく行われ、学業の習得と特性の涵養に努めるよう運営されています。青春のひととき、家庭を離れての寮生活は真の英才を育てる人間形成の場となること確信します。



毎日少なくとも140分の学習時間が日課として確保されています。平日夜の学習時間は兼務寮監が学習を監督し、質問に答えてもらうことができます。それ以外の学習時間は自室で自主学習を行います。静かな環境のもと、充実した学生生活を送ってみませんか。日課に基づいた規則正しい生活は、卒業後の生活にも生かされるでしょう。

中1～高2は他学年同士で原則2人1部屋、高3は1人1部屋となります。夏、冬、春休みの特別授業がない長期休暇中は閉寮となります。そのため、閉寮期間中寮生は全員帰省することになります。

寮 室	1室23m ²
入 寮 金	50,000円
寮 費	月額 63,600円(1日3食付)
入寮条件	男子生徒のみ

寮生の一日

7:15	起床 点呼・体操・洗面等
7:25	朝食
8:40	登校
12:50	昼食
13:30	授業終了
16:00	入浴
18:40	夕食
19:30	学習
22:10	学習終了
22:30	清掃開始
23:00	清掃終了
23:00	点呼・消灯 (延長学習可)
24:00	高2以下全員就寝

*土曜日、日曜日は別の日課表による。